

令和3年度 事業計画案

伊賀圏域障がい福祉連絡協議会就労部会 雇用啓発WG

1 就労部会雇用啓発WGの役割

- ・ 就労のステージ(雇用の場・就労福祉サービス、地域活動参加等)の多様な環境を整え、積極的な社会参画ができる地域を構築していく

2 令和3年度 活動目標

- ・ 福祉から就労に向けた計画推進と障がい者の就労定着や雇用促進に向けた啓発
- ・ 雇用の場の開拓と啓発

3 具体的な活動内容

① 他機関主催イベントへの参画

- ・ 障がい者就職面接会（10月）協力
- ・ 障がい者のための企業説明会（2月）協力

② 企業訪問の実施

- ・ 対象企業、訪問時期の検討（夏頃）
- ・ 企業訪問

③ 企業向け研修会の開催

- ・ 伊賀市人権学習企業等連絡会研修会を活用した研修会（7月頃）

講師候補：『会社を変える障害者雇用』著者 紺野大輝、『虹色のチョーク』著者 小松成美、日本ユニバーサルマナー協会理事 岸田ひろ実

※ コロナ状況によって協議要

④ その他

- ・ WGメンバー勉強会（障がい者支援ツールの検討ほか）

令和3年度 事業計画案

伊賀圏域障がい福祉連絡協議会就労部会 事業所連絡会WG

1 就労部会事業所連絡会WGの役割（継続）

- ・ 福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な働き方を考察し実現する
- ・ 障がいのある人が活躍できる就労活動の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する

2 令和3年度 活動目標

- ・ **（R2年度継続分）** 事業所間コミュニケーションを図り、ネットワークを構築する
- ・ 仕事の共同受注についての仕組みを作る
- ・ 就労継続支援B型事業の在り方を検討する

3 具体的な活動内容

- ① 事業所連絡会の活性化について（時期 6～8月）（担当者 全員で分担）
 - ・ 事業所間の訪問と交流
 - （R2年度継続分）
 - 新型コロナウイルス禍における影響等について課題を抽出し、改善に向けた政策を検討するために訪問調査を実施（第4期分）
 - 事業所訪問調査のまとめとフィードバックを実施（全体）
 - ・ 伊賀市及び名張市での販売会（マルシェ）の開催
- ② 事業所連絡会の開催について（時期 1月下旬～2月上旬）（担当者 未定）
 - （R2年度継続分）
 - 事業所間のコミュニケーションを図ることを目的に開催する
 - ・ 事業所間訪問により抽出した課題をテーマに挙げる
 - グループワーク中心に計画する
 - ・ R3年の報酬改定後の取り組みをテーマとした勉強会の開催
- ③ 事業所MLの運営について（担当者 上野ひまわり作業所）
 - ・ 共同受注の発信、各種の情報提供のために運用する
- ④ 三重国体の取り組みについて（担当者 山田・事務局）
 - ・ 県、市の情報収集（特に本大会に向けての情報）（時期 随時）
- ⑤ 事業所ガイドブックについて（時期 3月）（担当者 事務局）
 - ・ **（毎年度実施分）** 内容の変更確認をして、更新したものをアップデート
 - ・ 事業所マップの作成
- ⑥ その他
 - ・ 就労部会への各種意見具申
 - 圏域の就労系事業の課題抽出のために、事業所現況報告書を活用することについて
 - 就労アセスメントの運用について、および就労移行支援事業の在り方について

令和 3 年度 伊賀市相談部会 年間計画

○目 的 誰もが自分らしく安心して暮らせる街を作る

○目 的 1. 本人のニーズをきちんと聞き取るためのアセスメント力を向上させる

2. 相談実態報告を通じて、分析、課題の抽出をする

3. サービス提供事業所との顔の見える関係作り

○年間予定

月	内 容
4 月	定例会議
5 月	
6 月	定例会議
7 月	
8 月	定例会議
9 月	
10 月	定例会議
11 月	
12 月	定例会議
R4 年 1 月	
2 月	定例会議
3 月	定例会議